

足元のパフォーマンスとARKからのメッセージ

ZERO CONTACT

(愛称)ゼロ・コンタクト



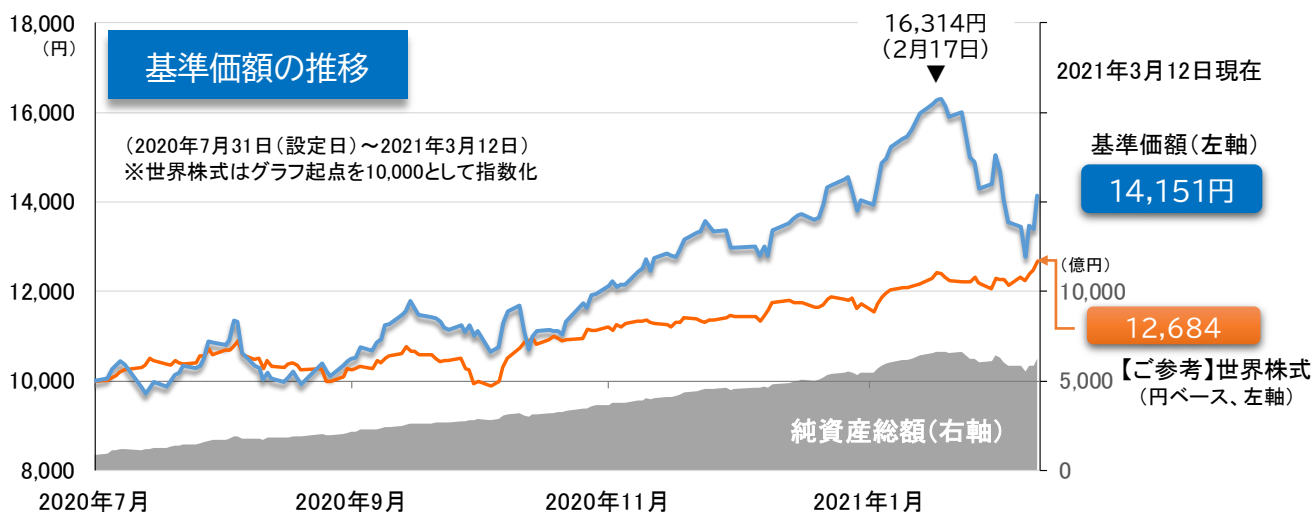
2021年3月23日
日興アセットマネジメント株式会社

足元のパフォーマンスについて

米国では大規模な経済対策の成立や新型コロナウイルスのワクチン接種開始などにより、景気回復期待が高まっており、足元、長期金利が上昇傾向となっています。これを受け、投資資金が高PER(株価収益率)であるハイテク株から景気回復の恩恵が期待される景気敏感株へシフトする動きとなりました。

こうした流れから、当ファンドの基準価額は2月17日につけた最高値(16,314円)から3月上旬にかけ、一時は21.7%と比較的大きな下落を余儀なくされました。その後、回復基調となり、3月12日現在の基準価額は14,151円(最高値から13.3%の下落)となっています。

次ページ以降で、足元の状況と今後の見方について、当ファンドのマザーファンドの運用に助言を行なう、アーク・インベストメント・マネジメント・エルエルシー(ARK)の見解をもとにご紹介します。

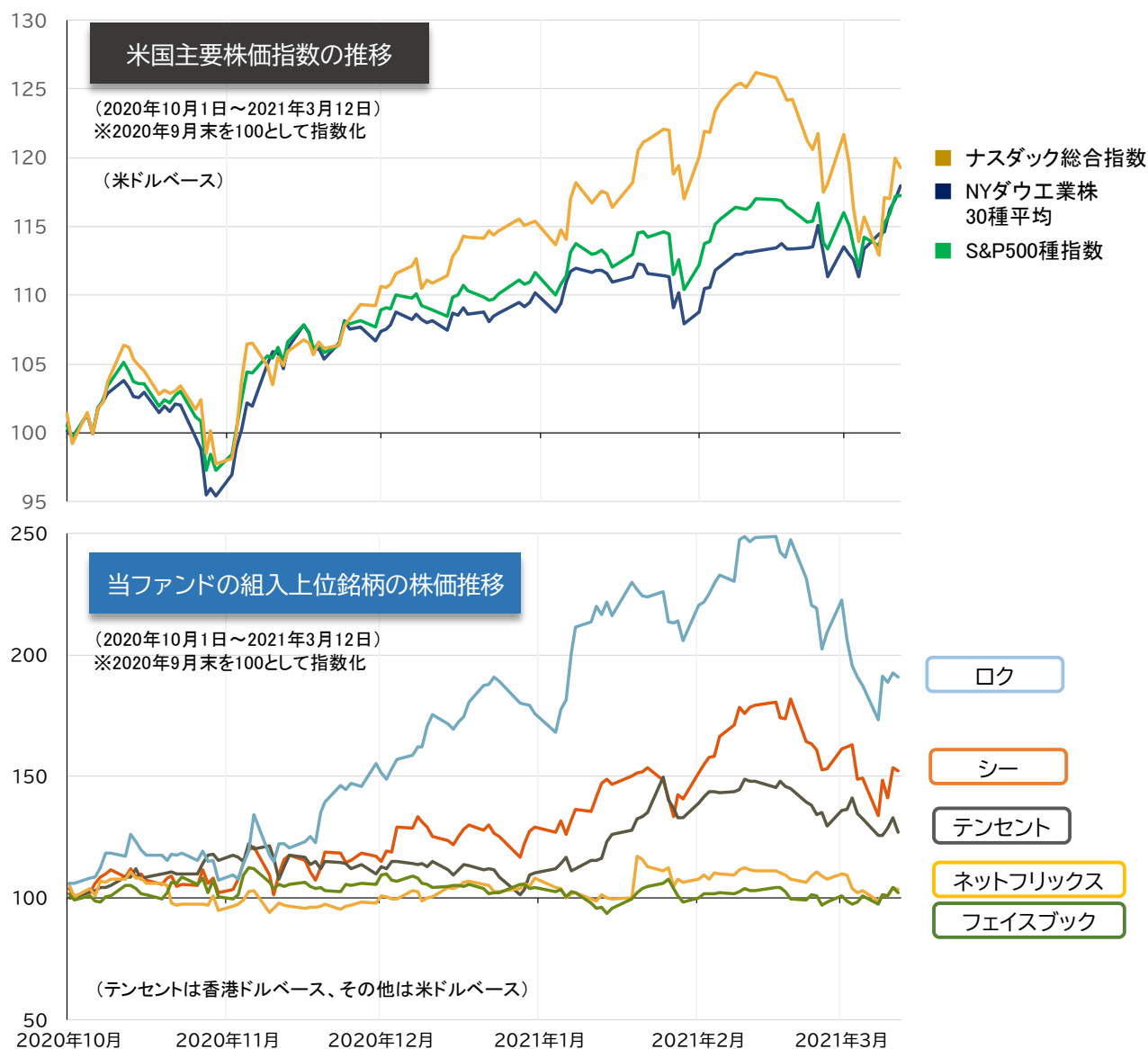


- 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。世界株式はMSCIワールド指数(米ドルベース、トータルリターン)の値を当ファンドの基準価額の算出方法に合わせ、当ファンドの前営業日の世界株式の値に、当日の為替を適用して円換算した値を掲載しています。なお、上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。
- 信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

純資産総額
6,207億円

足元の下落は、本年2月半ばまで急上昇した反動と見られます

- 当ファンドが主な投資対象とする銘柄は、DX(デジタル・トランスフォーメーション)の拡がりによって恩恵が期待できる銘柄であり、昨年後半、大きく上昇しました。こうした動きは、ハイテク株の構成比率が高いナスダック総合指数の動きなどからもうかがえます。
- 本年2月半ばからの金利上昇を機に、市場の選好対象がDXやハイテクなどの高成長株から景気敏感株に移行した影響を受け、当ファンドが投資する高成長株の一部が、業績に大きな変化は見られないものの、昨年秋から著しく上昇した反動などから大きく下落しました。



- 掲載した株価指数は全て当ファンドのベンチマークではありません。
- 掲載した銘柄は、当ファンドの主要投資対象であるマザーファンドにおける2021年1月末現在の組入上位5銘柄です。
なお、当該銘柄がグラフ掲載期間における上位組入銘柄であることを示すものではありません。
また、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。
- 信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

2月半ばからの急落を受け、ARKが改めてお伝えしたいこと

当ファンドのマザーファンドの運用に助言を行なう、ARKの見方をお伝えします。

複数のイノベーションが混ざり合うことで 大きなインパクトを与える

投資家の皆さまへ

新型コロナウイルス感染拡大などにより、不安定な市場環境が続いています。このような中でも、私たちの調査・運用手法に信頼をお寄せいただき、投資を継続していただいたことに感謝いたします。

2月半ば頃から金利上昇に端を発し、世界的に株式市場が大きく下落しました。しかし私たちは、このような下落はいずれ起こり得ると予想していたほか、調整が起こることは市場にとっては健全なことで、むしろ好ましいことだと考えています。

米国経済は強いと見ており、株式市場が企業の利益成長によってけん引されるとすれば、直近、市場で起こっていることは、グロース銘柄からバリュー銘柄へのローテーションであり、これは非常に健全な市場である証拠と考えています。なぜなら、このような物色の循環や拡がりによって強気相場は形成されるからです。

株価はすでに割高ではないですか？

ARKは、長期金利がこれだけ動くことを市場は予測していなかったと考えています。そのため市場が平均的なGDP成長率4~5%を前提とした長期金利水準から株価バリュエーションを考えてきたために、株価が割高に見えるようになりました。ただ、この先の長期金利が前提とするGDP成長率は以前ほどは高くなり3%程度かもしれません。仮に3%が新たな前提となれば、株価バリュエーションは、これまでより高い水準まで許容されると考えることができます。(続く)

Catherine D. Wood

ARK創業者、CIO/CEO

- 当ページは、ARKからのコメントや各種公開情報など信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。また記載した見解は将来変更となる場合があります。



コロナショック時、ARKは何を考えていましたか？

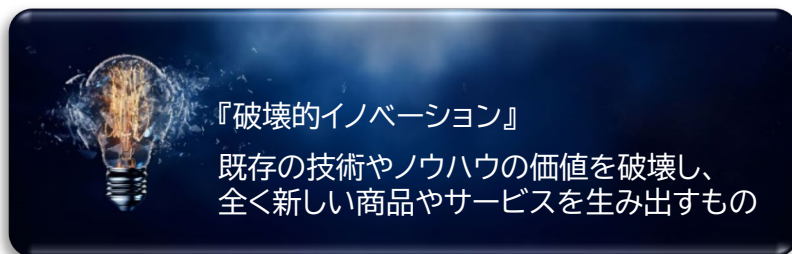
2020年のコロナショックのような、恐怖や不確実性、疑念と隣り合わせの時代には、企業や消費者は、革新的な製品やサービスを求める傾向にあります。その結果、イノベーションがもたらす新たな市場が生まれ、普及・定着していくなかで、それに携わる企業は大きな市場シェアを獲得し急成長できるのです。

ARKは、小さな波がぶつかり合うことで大波となるように、イノベーションは単一ではなく、複数が混ざり合って、大きな波になると考えています。個々のイノベーションは様々ですが、混ざり合い、融合することで巨大なエネルギーになると考えており、これらのイノベーションは、社会に大きなインパクトを与える破壊的イノベーションになるとみています。

コロナ収束でDXの進展は停滞するのではないですか？

コロナ収束後の世界で、私たちの生活がコロナ前に戻ることはないと考えています。それは、コロナ禍で体験したDXに絡むサービスが、大変便利であることを知ったからです。足元、ストリーミングやeコマースなどは急激にユーザー数を増加させてはいますが、既存ビジネスに対する規模は総じて小さく、この先、DXが進展するなかで、こうしたDX関連ビジネスは高い成長を遂げていくと考えています。

ARKでは足元のDXの急速な進展によって、イノベーション関連企業の成長ペースも加速し、向こう12年間にわたって、年率20%程度の利益成長が期待できると考えています。これは計算上、利益が6年で約3倍、12年で約9倍になることを意味します。



このように、ARKは破壊的イノベーションへの投資において、足元の状況ではなく数年先の姿をみています。投資家の皆さまには、短期的な値動きに一喜一憂せず、少し先を見据えた中長期の投資対象として、引き続き当ファンドをご愛顧いただければ幸いです。



- 当ページは、ARKからのコメントや各種公開情報など信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。また記載した見解は将来変更となる場合があります。

ポートフォリオのご紹介①

(2021年2月末現在)

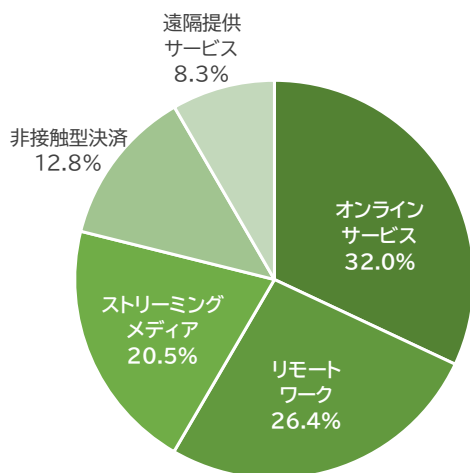
組入上位10銘柄

(銘柄数: 63銘柄)

	銘柄名称		国・地域	業種	組入比率
1	PAYPAL HOLDINGS INC	ペイパル	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.4%
2	SHOPIFY INC - CLASS A	ショッピファイ	カナダ	ソフトウェア・サービス	3.4%
3	NETFLIX INC	ネットフリックス	アメリカ	メディア・娯楽	3.2%
4	TENCENT HOLDINGS LTD	テンセント・ホールディングス	中国	メディア・娯楽	3.2%
5	ROKU INC	ロク	アメリカ	メディア・娯楽	3.1%
6	TWILIO INC - A	トウイリオ	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.1%
7	FACEBOOK INC-CLASS A	フェイスブック	アメリカ	メディア・娯楽	3.0%
8	SNAP INC - A	スナップ	アメリカ	メディア・娯楽	3.0%
9	SEA LTD-ADR	シー	シンガポール	メディア・娯楽	3.0%
10	PING AN HEALTHCARE AND TECHN	ピンアン・ヘルスケア・アンド・テクノロジー	中国	ヘルスケア機器・サービス	2.5%

- 個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。
- 業種はGICS(世界産業分類基準)を用いて分類しています。
- 国・地域名は日興アセットマネジメントが信頼できると判断したデータに基づき、主として各銘柄の本社所在地を表示しています。
- 銘柄名は信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが和訳しており、実際と異なる場合があります。

投資カテゴリー別比率



投資カテゴリー別組入上位銘柄

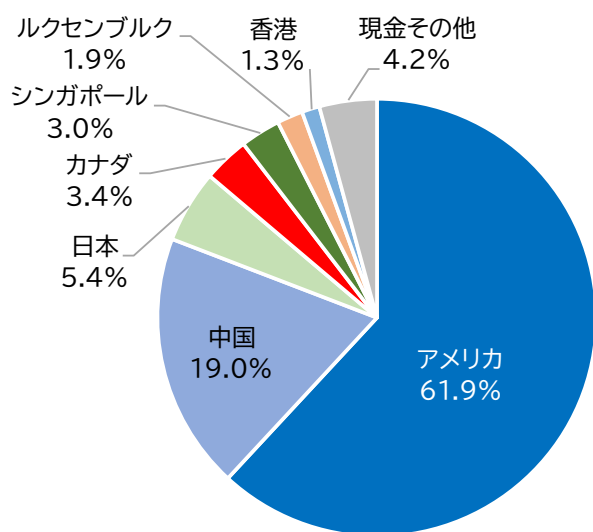
投資カテゴリー	銘柄名
オンラインサービス	ショッピファイ
リモートワーク	トウイリオ
ストリーミングメディア	ネットフリックス
非接触型決済	ペイパル
遠隔提供サービス	メイトウアン

- 投資カテゴリーはARKが考える分類です。
- 組入比率はマザーファンドの純資産総額比率、投資カテゴリー別比率はマザーファンドの組入株式時価総額比率です。なお、端数処理の関係で合計が100%とならないことがあります。
- 上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

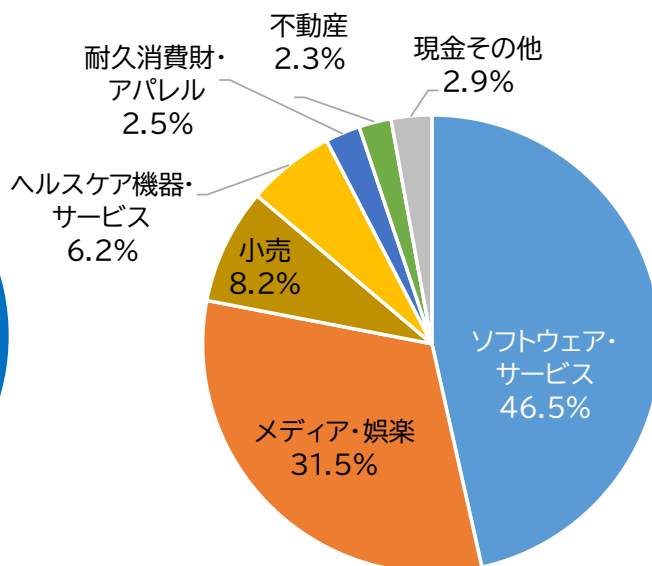
ポートフォリオのご紹介②

(2021年2月末現在)

国・地域別比率



業種別比率



規模別比率

時価総額	比率
超大型株(500億米ドル以上)	53.4%
大型株(100億米ドル以上500億米ドル未満)	33.2%
中型株(20億米ドル以上100億米ドル未満)	13.4%
小型株(20億米ドル未満)	0.0%

- 業種はGICS(世界産業分類基準)を用いて分類しています。
- 国・地域別比率および業種別比率はマザーファンドの純資産総額比率、規模別比率はマザーファンドの組入株式時価総額比率です。なお、端数処理などの関係で合計が100%とならないことがあります。
- 上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

ファンドの特色

1 主に、世界の上場株式の中から、ゼロ・コンタクト・ビジネスを行なう企業の株式などに投資を行ないます。

- 今後の成長が期待される、ゼロ・コンタクト・ビジネス(非接触型ビジネス)関連企業の株式(預託証券を含みます。)を中心に投資を行なうことにより、中長期的な信託財産の成長をめざします。
- 外貨建資産への投資にあたっては、原則として、為替ヘッジは行ないません。

2 個別銘柄の選定において、アーク社の調査力を活用します。

- イノベーションにフォーカスした調査に強みを持つ、米国のアーク・インベストメント・マネジメント・エルエルシー(アーク社)からの助言をもとに、日興アセットマネジメントアメリカズ・インクがポートフォリオを構築します。

3 年1回、決算を行ないます。

- 毎年6月7日(休業日の場合は翌営業日)を決算日とします。

※ 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

- 市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

お申込みに際しての留意事項

●リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様
に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

●その他の留意事項

- ◆ 当資料は、投資者の皆様は「デジタル・トランスフォーメーション株式ファンド(愛称:ゼロ・コンタクト)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ◆ 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ◆ 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ◆ 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- ◆ 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	2030年6月7日まで(2020年7月31日設定)
決算日	毎年6月7日(休業日の場合は翌営業日)
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し <u>3.3%(税抜3%)以内</u> ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し <u>年率1.7985%(税抜1.635%)</u>
その他の費用・手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額</u> が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社
	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 〔ホームページ〕 www.nikkoam.com/ 〔コールセンター〕 0120-25-1404 (午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

(50音順、資料作成日現在)

金融商品取引業者等の名称			加入協会			
			日本証券協会	日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第一種金融商品取引業協会
株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○			
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○	
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○			
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第3号	○		○	
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○			
株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長(登金)第2号	○			
九州FG証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長(金商)第18号	○			
株式会社きらぼし銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○		○	
株式会社きらぼし銀行 (委託金融商品取引業者 きらぼしライフデザイン証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○		○	
きらぼしライフデザイン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3198号	○			
株式会社きらやか銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第15号	○			
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2938号	○			
株式会社群馬銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第46号	○		○	
株式会社滋賀銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第11号	○		○	
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第37号	○			
株式会社清水銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第6号	○			
株式会社常陽銀行 (委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○		○	
株式会社第三銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第16号	○			
第四北越証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第128号	○			
株式会社大東銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第17号	○			
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第39号	○		○	
中銀証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第6号	○			
株式会社東北銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第8号	○			
株式会社富山銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第1号	○			
浜銀IT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○			
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長(登金)第3号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第10号	○		○	
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○			
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○		○	
株式会社福井銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第2号	○		○	
株式会社三重銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第11号	○			
株式会社みちのく銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第11号	○			
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○		○	○
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○	
株式会社宮崎銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第5号	○			
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○			

